

平成29年度美術館企画展実施計画書

	No.	展覧会名	会 期	会 場	企画内容	観覧料
自主企画展	1	何必館コレクション 北大路魯山人展 －和の美を問う－	4月15日(土)～6月11日(日)	展示室B	何必館・京都現代美術館の魯山人コレクションから厳選した作品を、「茶」「花」「書」「食」「季」の五つのテーマに分けて展示し、「用の美」を追求した北大路魯山人の創作世界を多角的に紹介する。	一 般 1,000(800)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者1名は 無料
	2	素描の魅力 －作家のアトリエから－	6月28日(水)～7月30日(日)	展示室B	福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫、宇治山哲平、佐藤 敬ら、大分県出身の代表的な画家たちが残した下絵やデッサン類を関連する本画とともに展示し、素描に秘められた躍動するイメージの魅力をはりく紹介する。	一 般 300(250)円 高 大 生 200(150)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者1名は 無料
	3	20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ －彫刻から身体・庭へ－	11月17日(金) ～2018年1月21日(日)	展示室A	彫刻をはじめ舞台美術や家具、照明器具のデザイン、陶芸、さらにはランドスケープ・デザインまで、幅広い分野に巨大な足跡を残した20世紀を代表する芸術家イサム・ノグチの造形世界を、国内外のコレクションから精選した作品で紹介する。	一 般 1,000(800)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者1名は 無料
	4	「歌心と絵ごころの交わり」 二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪と 俳人 種田山頭火	2018年2月9日(金) ～3月11日(日)	展示室B	由布院の地で生涯を終えた詩人画家・佐藤溪の旅情あふれる作品群と、かつて二豊路を旅したこともある漂泊の俳人・種田山頭火に関する資料類をあわせて展示し、旅にまつわる創作の醍醐味を作画と詩作両面から紹介する。	一 般 500(300)円 高 大 生 300(200)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者1名は 無料
共催展	1	ジブリの大博覧会 ～ナウシカからマリーまで～	7月7日(金)～9月3日(日)	展示室A	世界に冠たる日本のアニメーションをリードしてきたスタジオジブリ。珠玉の作品群を世に送り出す豊かな創造性と、その伝播を世界規模で支えてきたマーケティングの軌跡を、膨大な未公開資料と共に紹介するジブリファン必見の展覧会。大分合同新聞社、TOSテレビ大分と「ジブリの大博覧会大分実行委員会」を組んで実施する。	一般・大学生1,400(1,200)円 中高生 1,000(800)円 4才～小学生 600(400)円